

⑤東京水道サービス株式会社との意見交換会について、以上の各項目の実施状況について報告された。

【5】技術委員会関係 高橋技術担当副理事長 資料記載のとおりですが、特に、事業量の確保、それと事業量の削減し、施工の状況を把握しております。これは、次年度以降も引き続き、継続的に要望を行っていくように思っております。と説明された。

【6】事務局からの報告事項 岩澤副理事長・

①請負工事代金及び事務委託手数料状況

②株式会社キッツ製メータユニットの改良工事状況

③請負工事代金替払利用状況

④第三者賠償責任保険適用報告

⑤賠償責任保険証券

⑥請求書データの入力方式導入について

以上の各項目の実施状況について各資料の値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【7】平成30年度決算計算報告 岩澤副理事長・ 資料のとおりとして、主数値を報告された。

【8】会計監査 小川代表監事・5月21日、組合事務所にて、会計監査を実施しました。会計帳簿、通帳、領収書等、突き合わせして監査を行いました。決算の報告の通り、適正に処理されていることを報告申しあげます。

補正事項として、過去の電話代の計上漏れによる通信費が今期増えたと、組合移転のため固定資産除却費が増えたと追加報告

し、貸借対照表の中の長期借入金が今期大幅に減額されており、健全な状況になりつつあると報告された。

以上、1号議案の提案説明が終わり、審議の結果、原案より承認されました。第4号議案から第4号議案については、まとめて最後に審議することで審議が進められました。

【2】事業計画 石田総務主任委員・

9、上下水道施設において必要かつ効果的な事業の推進の提案

【3】平成31年度収支予算案 岩澤副理事長・

資料の値を報告された。補正事項として、利益、次期繰越金について、次のように説明された。予算としては、当期利益1000万円、ちよび見えております。来期、次期繰越金がマイナス3000万円ありますが、あくまで期ごとのパフォーマンスを消していくと思えます。

【2】事業計画 石田総務主任委員・

8、環境等における調査、改善

【技術委員会】

13、組員が必要とする施工の修補補助

14、経費等の改善

【技術委員会】

法律の改正および条例などの施行により、定款規約を必要に応じて、追加変更を致しました。ここでは、追加変更の趣旨の説明をいたします。

反社会的勢力の排除という観点から、組合として一括共同受注が可能となるように、調査業務等の受注が可能となるように変更追加を致しております。さらに、従来、事業年度は、毎年4月1日より始まり、翌年3月31日終わるということでありましたが、従来、代理理事の入金関係で、5月の連休を挟んで、その前後に入金完了するということになっていて、その時点から決算や総会の準備を行っていくことで、非常に忙しい状態になっていました。今回、事業年度を毎年6月1日より始まり、翌年5月31日終わるというように変更したいと思っております。これは総会までに余裕をもって入金ベースで諮るかとありますので、事業年度変更したいと思っております。

続いて、規約につきましては、経費環境、施工環境改善について取り組みをしていきたいと思います。これは、追加してまいります。これは、水道局の方に、要求、要請を繰り返していくというところと通動してまいります。また、定款と同様に、一括受注が可能となるように、組合員すべてが同じような実績を有するような整備準備などを行っていくというところ、その項目を追加して

【2】事業計画 石田総務主任委員・

9、上下水道施設において必要かつ効果的な事業の推進の提案

【3】平成31年度収支予算案 岩澤副理事長・

資料の値を報告された。補正事項として、利益、次期繰越金について、次のように説明された。予算としては、当期利益1000万円、ちよび見えております。来期、次期繰越金がマイナス3000万円ありますが、あくまで期ごとのパフォーマンスを消していくと思えます。

【4】議案 総務主任委員 石田総務主任委員・

資料のとおりとして、主数値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【5】技術委員会関係 高橋技術担当副理事長 資料記載のとおりですが、特に、事業量の確保、それと事業量の削減し、施工の状況を把握しております。これは、次年度以降も引き続き、継続的に要望を行っていくように思っております。と説明された。

【6】事務局からの報告事項 岩澤副理事長・

①請負工事代金及び事務委託手数料状況

②株式会社キッツ製メータユニットの改良工事状況

③請負工事代金替払利用状況

④第三者賠償責任保険適用報告

⑤賠償責任保険証券

⑥請求書データの入力方式導入について

以上の各項目の実施状況について各資料の値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【7】平成30年度決算計算報告 岩澤副理事長・ 資料のとおりとして、主数値を報告された。

【8】会計監査 小川代表監事・5月21日、組合事務所にて、会計監査を実施しました。会計帳簿、通帳、領収書等、突き合わせして監査を行いました。決算の報告の通り、適正に処理されていることを報告申しあげます。

補正事項として、過去の電話代の計上漏れによる通信費が今期増えたと、組合移転のため固定資産除却費が増えたと追加報告

【4】議案 総務主任委員 石田総務主任委員・

資料のとおりとして、主数値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【5】技術委員会関係 高橋技術担当副理事長 資料記載のとおりですが、特に、事業量の確保、それと事業量の削減し、施工の状況を把握しております。これは、次年度以降も引き続き、継続的に要望を行っていくように思っております。と説明された。

【6】事務局からの報告事項 岩澤副理事長・

①請負工事代金及び事務委託手数料状況

②株式会社キッツ製メータユニットの改良工事状況

③請負工事代金替払利用状況

④第三者賠償責任保険適用報告

⑤賠償責任保険証券

⑥請求書データの入力方式導入について

以上の各項目の実施状況について各資料の値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【7】平成30年度決算計算報告 岩澤副理事長・ 資料のとおりとして、主数値を報告された。

【8】会計監査 小川代表監事・5月21日、組合事務所にて、会計監査を実施しました。会計帳簿、通帳、領収書等、突き合わせして監査を行いました。決算の報告の通り、適正に処理されていることを報告申しあげます。

補正事項として、過去の電話代の計上漏れによる通信費が今期増えたと、組合移転のため固定資産除却費が増えたと追加報告

【4】議案 総務主任委員 石田総務主任委員・

資料のとおりとして、主数値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【5】技術委員会関係 高橋技術担当副理事長 資料記載のとおりですが、特に、事業量の確保、それと事業量の削減し、施工の状況を把握しております。これは、次年度以降も引き続き、継続的に要望を行っていくように思っております。と説明された。

【6】事務局からの報告事項 岩澤副理事長・

①請負工事代金及び事務委託手数料状況

②株式会社キッツ製メータユニットの改良工事状況

③請負工事代金替払利用状況

④第三者賠償責任保険適用報告

⑤賠償責任保険証券

⑥請求書データの入力方式導入について

以上の各項目の実施状況について各資料の値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【7】平成30年度決算計算報告 岩澤副理事長・ 資料のとおりとして、主数値を報告された。

【8】会計監査 小川代表監事・5月21日、組合事務所にて、会計監査を実施しました。会計帳簿、通帳、領収書等、突き合わせして監査を行いました。決算の報告の通り、適正に処理されていることを報告申しあげます。

補正事項として、過去の電話代の計上漏れによる通信費が今期増えたと、組合移転のため固定資産除却費が増えたと追加報告

【4】議案 総務主任委員 石田総務主任委員・

資料のとおりとして、主数値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【5】技術委員会関係 高橋技術担当副理事長 資料記載のとおりですが、特に、事業量の確保、それと事業量の削減し、施工の状況を把握しております。これは、次年度以降も引き続き、継続的に要望を行っていくように思っております。と説明された。

【6】事務局からの報告事項 岩澤副理事長・

①請負工事代金及び事務委託手数料状況

②株式会社キッツ製メータユニットの改良工事状況

③請負工事代金替払利用状況

④第三者賠償責任保険適用報告

⑤賠償責任保険証券

⑥請求書データの入力方式導入について

以上の各項目の実施状況について各資料の値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【7】平成30年度決算計算報告 岩澤副理事長・ 資料のとおりとして、主数値を報告された。

【8】会計監査 小川代表監事・5月21日、組合事務所にて、会計監査を実施しました。会計帳簿、通帳、領収書等、突き合わせして監査を行いました。決算の報告の通り、適正に処理されていることを報告申しあげます。

補正事項として、過去の電話代の計上漏れによる通信費が今期増えたと、組合移転のため固定資産除却費が増えたと追加報告

【4】議案 総務主任委員 石田総務主任委員・

資料のとおりとして、主数値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【5】技術委員会関係 高橋技術担当副理事長 資料記載のとおりですが、特に、事業量の確保、それと事業量の削減し、施工の状況を把握しております。これは、次年度以降も引き続き、継続的に要望を行っていくように思っております。と説明された。

【6】事務局からの報告事項 岩澤副理事長・

①請負工事代金及び事務委託手数料状況

②株式会社キッツ製メータユニットの改良工事状況

③請負工事代金替払利用状況

④第三者賠償責任保険適用報告

⑤賠償責任保険証券

⑥請求書データの入力方式導入について

以上の各項目の実施状況について各資料の値を報告された。なお、第三者賠償責任保険適用報告書は、支払件数は6件、認定額は約600万円と報告された。

【7】平成30年度決算計算報告 岩澤副理事長・ 資料のとおりとして、主数値を報告された。

【8】会計監査 小川代表監事・5月21日、組合事務所にて、会計監査を実施しました。会計帳簿、通帳、領収書等、突き合わせして監査を行いました。決算の報告の通り、適正に処理されていることを報告申しあげます。

補正事項として、過去の電話代の計上漏れによる通信費が今期増えたと、組合移転のため固定資産除却費が増えたと追加報告

令和元年度安全大会を開催

安全理事長賞

福京設備工業株式会社 栄進工業株式会社

協同組合東京都水道員事務連絡会の令和元年度安全大会が6月18日(火)午後3時30分から新沼早稲草ホテルにおいて開催された。組員をはじめ来賓を含め60名が出席した。この安全大会は、第1回通常総会開催された後、同じ会場で開催された。理事長の挨拶の後、東京水道サービス株式会社顧問の熊野建設様の特別講演があり、安全表彰、安全標榜発表、同唱和出席者全員が安全意識の向上を図った。



安全大会全景

令和元年度安全大会は、株式会社一友組 高倉聡美氏が司会を務めた。冒頭、副理事長が次のように挨拶された。

本日は、お忙しい中、当組合の令和元年度安全大会にご出席され、ありがとうございます。この最近、異常気象による未曾有の大災害があり、その悲惨な光景をテレビなどで見るたびに、心も多岐にわたるのではないかと感じます。改めて自然災害の恐ろしさを痛感した次第です。この場をお

借りたしまして、犠牲になられた方の冥福を祈り、そして被災された多くの方々に対しお見舞い申し上げます。昨日の朝も関東地方で震度4の地震があり、東京都直下型の地震がいつ来てもおかしくないと言われています。この安全大会が今後事故がないよう、日頃からの安全に対する意識を高めるきっかけとなれば幸いです。また、この異常気象による災害は、現場作業においても、集中力を欠く原因となっております。作業時の水分補給など十分な熱中症対策を行ってくださいますようお願い申し上げます。当日は、幸い大きな事故はございませんが、事故は一瞬の気のゆるみから起こることがあります。本日はご参加いただいたありがとうございます。進めの際には、最後まで気を緩めず、安全意識を高めたいと思います。以上、簡単ではありますが、私の挨拶とさせていただきます。

次に、本日の安全大会の講師として、東京水道サービス株式会社顧問熊野建設様をお迎えして、熊野建設様から、プロジェクターを利用して、講演していただきました。

講演の内容は、

①給水装置工事の安全管理

②掘削作業(クローズドシフト)に係る事故防止

③給水管の施工ミス等起因する漏水事故について

であり、分かりやすい事例を挙げて、丁寧に説明され、参加者の安全意識を高めました。

次に、理事長賞表彰となり、司会から、その目的と選考について、次のように報告があった。

この理事長賞の目的は、組合員が自ら行っている安全に関する取り組みについて、安全管理成績が総合的に優秀な事業所に送られる賞です。



貝澤理事長 安全大会開会挨拶

この理事長賞の目的は、組合員が自ら行っている安全に関する取り組みについて、安全管理成績が総合的に優秀な事業所に送られる賞です。

選考については、組合員

協同組合 東京都水道請負工事連絡会
令和元年度 第7期 安全標語

これぐらい いつもやってる 問題ない
ゆるむ心に潜む災害 必ず実施KYT
止める勇気と待つ判断 手を出す前に KYT
しっかりと確認 ゼロ災職場

見たつもり やったつもりが事故招く
基本に戻って再確認



熊野建城様の講演状況



福吉設備工業株 千葉二郎様
栄進工業株 早坂順一様
理事長賞受章

の標語から提出いただきま
した安全管理計画を基に
経験により厳正に選りし
たものです。
次に、今年度の受賞した
組合員、福吉設備工業株
と栄進工業株を
紹介し、壇上で、昌澤理
事長より、福吉設備工業
式存社 千葉二郎様、栄進
工業株式会社早坂順一様
にそれぞれ表彰状を授け、
表彰した。

受賞となった安全管理計画
の発表があった。
次に、総務厚生委員 株
式存社本部長 千葉二郎
代表取締役が安全管理発表
及び唱和を行った。安標
語は、次のとおりであった。
(紙面参照)
①『見たつもり やった
つもり』問題ない
ゆるむ心に潜む災害
必ず実施KYT
②『止める勇気と待つ判
断 手を出す前に』KYT
しっかりと確認
ゼロ災職場
引き続き、受賞者からそ

③『見たつもり やった
つもりが事故招く』基
本に戻って再確認
最後に、岩瀬副理事長か
ら次のように閉会の挨拶さ
れた。
本日は、大変お忙しい中、
安委会へ出席をいただき
まして、誠にありがとうございました。
東京水道サ
ービス株式会社副理事長
様、貴重な講話をありがた
うございました。そして、
安全事に対する表彰、理
事長賞受賞者、福吉設備工
業株式会社様、栄進工業株

式会社様 おめでとうござ
いりました。日々の努力は大
きな達成に繋がります。本
日の貴重な講話を心にとめ
和した安全宣言を心にとめ
常に危険を回避し、安全第
一を考え作業を遂行しまし
ょう。今年の夏も猛暑が続く
と思いますが、熱中症対策
と常に安全第一の精神に基
づき労働災害を未然に予防
することを心がけ、工事の
遂行をお願いいたします。
以上を持ちまして安全大会
を閉会いたします。本日は
どうもありがとうございました。

協同組合東京都水道請負工事連絡会
第7回通常総会後の懇親会が開催される



都議会公明党上下水道整備促進議員連盟の
上野和彦先生(中央) 御挨拶
品川区の伊藤興一先生(向かって左)
練馬区の小林健二先生(向かって右)

第7回通常総会及び令和元年安全大会の終了後、同
年の同じ階のスタートルにて、午後5時より懇親
会が開催された。懇親会には、組合員、来賓、関係団体、
協賛社等、多くの方々が参加し、開催された。
司会は、西部支所株式会
社梅本水道工業所の石田強
氏が進行役を務めた。
司会の開会の宣言後、員
連理事長が次のように、開
催の挨拶をされた。
皆様のご協力のもと、先
令和元年安全大会がつなが
りな終わることが出来まし
た。改めて御礼申し上げます。
先ほど通常総会でもお
話ししましたが、公明党の
上野先生のお力添えで、工
業用水の工事を単業に入れ
ていただくことが出来まし
た。上野先生、本当にあり
がとうございました。
今、私も単業契約の仕
事を取り巻く状況は、仕事
量の削減など、一刻も刻々化

命に迫るべく人力を尽くす
所存であります。
令和とは、一人々が美し
く心を寄せ合う中で、文化
が生まれ育つ希望に満ち溢
れた新しい時代を切り開い
ていくという祈り、願いが
込められていると政府より
発表がありました。希望に
満ちた新しい時代を皆様
と力を合わせて切り開いて
いきたいと思っております。
どうか組合員の皆様、組合
で行っている事業、賞賛交
換会に参加し、利益につな
げてくださいます。
私は、仕事とは、人の役
に立つことだと思っていま
す。組合の仕事は、組合員
の皆様の仕事を守り、より
多くの利益を上げ、組合員
の皆様へ還元すること、ま
た、我々単業業者の仕事は、
東京都の水道水の安全供給
を守り、都民の皆様役に
立つことであり、また、そ
れは使命であると思ってお
ります。時代が平成から令
和に変わり、改めてその使

まず、最初に都議会公明
党上下水道整備促進議員連
盟の上野和彦先生から、議
員の名を述べられ、次のよ
うに挨拶をされた。
「いつも皆様、こんにちは。
ご紹介の通り、公明党上
下水道整備促進議員連盟の
会長をしております上野和
彦でございます。本日は、
総会もつがな終えられ
まして、お疲れの処と思ひ
ますけれども、令和元年の
新たなスタートを切られた
というところで、心からお祝
い申し上げます。うちのメ
ンバーで今日、二人見えて
おりますので、本人から選

間に限られた中で、皆様の
お力を賜わらなければなら
ないというところでございま
す。
先ほどお話がありました
工業水道、これにつきまし
ても、非常に危ないという
ことで、東日本大震災の時
に訴えまして、東京都がや
と動き出した。そういう中
で、今回、令和4年度まで
廃止という状況になりました。
わすか4年間しかあり
ません。その4年間のうち
に、給水管の敷き替え工事
をやらなければならぬとい
うことでございまして、本
当に単業業者の皆様方のお
力を借りなければならぬま
せ、それ期限付きです。
から4年間で約600か所
があります。どうぞよろしく
お願いいたします。
もう一つは、来年のオリ
ンピックがありますけれど、
オリンピックの競技場の周
辺における、管路の更新も
あります。また、マキエ
リ、対策というところで鉄
道線路をつくるというこ
とがあります。これも期限
があります。これも期限
があります。
本日は、皆様にお力を
借りなければならぬとい
うこととございまして、こ
ろ々々ある訳でございます。
何度か申し上げますけれど、
単業の皆様方は、技術力が
高い業者の皆様でございます。
特に、災害時におきま
しては、単業業者の皆様が
頼りでございます。どうか
我々も、皆様方を守るため
に、また、仕事しやすい
ような環境作りのために、
全力で働く決意をございま
す。
続いて、東京水道サー
ビス株式会社 取締役 啓
田 専様より次のように、こ

最後に、私も会社の話
でございますが、東京水道
です。

善区と名前を紹介させてい
たさせていただきます。(品川区の伊
藤興一先生と練馬区の小林
健二先生を紹介)
さて、私の方からは、水
道局の事業の関係をござい
ますけれども、配水管に
つきましては、重要施設の
供給ルートであります。耐震
継手化事業は、これはもう
本日に力を入れてございま
す。
今年度完
成というところがあるわけ
です。これをいじり、さら
とどっぴりかなければなら
ないというところございま
すけれど、一般の工事だけ
ではなかなかできません。
技術力の高い単業の企業の
皆様方のお力を借りてい
なければならぬ。水道局に
も活用するように強く申し
入れているところでござい
まして、水道局の方もい
かり活用させていただきます。
今までも、力添えをいた
だいておるわけでございます。
からも令和4年度ま、につ
きましては、次の事業とい
うこととございまして、こ
れは、災害時避難場所とい
うことになっておりますので、
小学校、高校、大学、そし
てまた、乗降客が10万人を
超える駅、これらを来年度
から令和4年度まで、しつ
かり皆様のお力添えを賜
りたいというところで、進め
ていきたいというございま
す。また、給水管につ
きましては、皆様のお力
添えを借りる以外ありませ
ん。これについても耐震化
の事業につきまして、また、
必要給水栓設置工事、これ
も本年度中にやらなければ
ならないという、非常に時

この後、お食事を用意さ
せていただきましたので、
これより先はお時間の許す
限り、お寛ぎください。ど
うもありがとうございました。
次に、来賓者からの挨拶
として、ご挨拶を頂いた。
まず、最初に都議会公明
党上下水道整備促進議員連
盟の上野和彦先生から、議
員の名を述べられ、次のよ
うに挨拶をされた。
「いつも皆様、こんにちは。
ご紹介の通り、公明党上
下水道整備促進議員連盟の
会長をしております上野和
彦でございます。本日は、
総会もつがな終えられ
まして、お疲れの処と思ひ
ますけれども、令和元年の
新たなスタートを切られた
というところで、心からお祝
い申し上げます。うちのメ
ンバーで今日、二人見えて
おりますので、本人から選

このような盛大な会にお
招きいただきまして、誠に
ありがとうございます。皆
様は、日頃より東京の水
道事業の円滑な運営に多大
なるお力をいただござい
まして、東京水道グループの
一員として深く感謝申し上げ
る次第でございます。誠に
ありがとうございます。
「存の通り、水道は人
の生命、そして都市の活動
にはなくてはならない極めて
重要なインフラインフラで
ございます。東京水道に支
援をいただいている皆様方
のお力、これは、我が国の
中核であります。首都東京の
機能を支えるという、大変
重要な役割を担っている訳
でございます。首都直下に
向けた震災対策、そして施
設の老朽化の進行への対応、
東京水道には、近々の課題
が山積している状況にござ
います。我が社は、東京水
道の現場技術を持つ東京水
道グループ会社として、皆
様方としっかりと連携し、未
来永劫、首都の安定給水を
確保してまいりたいと思
います。

TSR (協同組合東京都水道
請負工事連絡会) では、
組合員を募集しています。
連絡先
TEL 03-6264-9867
FAX 03-6264-9869

サービスは、本年度中に同じ管理団体でやっています。PRCで統合し、ゆの総合的な水道会社として新たにスタートをさせていきたいと考えています。

皆様方からの引き続きの「指導」を期待しております。お願い申し上げます。簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。今日は、本当にありがとうございます。

次に、東都管事業 協同組合 理事長 高橋文雄 より次のように挨拶を述べられた。

皆様、こんにちは。ただいまご紹介しました東京都管事業協同組合理事長の宮崎でございます。連絡会の皆様は、昔口頃当組合に格別の協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。また、本日は五十副理事長様、総会懇親会にお招きをいただき、重ねて御礼申し上げます。

また、5月23日開催の組合運営総会や役員改選が行われました。その後の理事会で理事長の大任を仰せつかりました。多くの課題を引き継ぎ、時代が平成から令和に変わりました。新役員様々、これからの課題と真摯に向き合い、組合もどより、業界の発展に尽くす所存でございます。皆様の理解、協力を切にお願い申し上げます。

昨年は、東都における入札契約制度改革が建設業界に大きな影響を与えました。入札監視委員会の施行結果等、取組等を踏まえ、中小企業に配慮した内容に落ち着いたのは幸いです。

ありました。業界の結束の結果だと思います。

一方、昨年は、水道法が改正されました。昭和57年以来、41年ぶりに第一条が改正され、法律の目的が水道の計画的整備から水道の基礎強化に変更されました。こうした動き等を踏まえ、東都の水道事業運営を今年度中に東京水道サービスとPRCで統合されることになっております。こうした変化は、私どもの立場も仕事内容にも大きな影響を及ぼすのは、定かではありませんが、責任は力であり、ライオンを守ることが使命をもちたいと考えています。

昨年、11月に私どもの組合でも、防災訓練をやりました。これは、1年おきにやっております。この間、当組合の皆さんの参加協力をいただき、大変盛り上がりました。この場を借りて御礼申し上げます。

次に、三多管事業協同組合 理事長 松本正義 より、次のように挨拶を述べられた。

皆様、こんにちは。先ほどの宮崎さんと同じく、先月の22日の総会におきまして、理事長を仰せつかりました。松本正義と申します。どうぞお見知りをお願いいたします。前理事長松田理事長は、全管連の副会長をやっております。大変卓越した指導力をお持ちの方でございます。健康不良でございまして、勇退をされたというふうにございます。後継指定を受けまして、理事長になりました。

ね、怖いのは、地震火事親父といつては、親父も袋も私ほもついでに、怖いのは女房かなどいうのはありますけれど、ただ、地震火事、これは怖いですね。特に、地震は怖いんです。それに続いて、一次災害、津波、土砂崩れ等があります。最近では、水害、あるいは風ですね、風害で申しますか、蕨巻とか、いろいろ災害が多く発生した、昨平成30年ですか、大震災が多く発生した年でございます。

昨年、11月に私どもの組合でも、防災訓練をやりました。これは、1年おきにやっております。この間、当組合の皆さんの参加協力をいただき、大変盛り上がりました。この場を借りて御礼申し上げます。

今後、そのような災害の時は、私どもが、教授、教ををたり、あるいは参加、応援をお願いしたりする必要があるかもしれません。また、その節はどうかお願いしたいと思います。

特に、災害につきましても、準備は悪いなして、備えが悪いのは、なんだという、心気持の備え、人材、機械、工具、材料、すべてに備えが必要かなと思います。そういう意味では、防災訓練は、大変役に立つのかなと思います。

災害はない方がいいので、すけれども、今後とも、連絡会の皆様のお力をお借りしたいと思っております。今日は、お招きいただきありがとうございます。

お招きいただきありがとうございます。

続いて、東都水道事業 協同組合 副会長 白根雄一 より次のように挨拶を述べられた。

皆様、こんにちは。ただいまご紹介しました東京水道サービスの皆様方、そして各団体共により一丸と、結果を出すための努力をしていきたいと思っております。また、東京オリンピック開催後、オリンピック終了以降、仕事が減ったと、皆様方に言われるように、連絡会さんと共に水道局さんにも働きかけをしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

今年度も東都市民の皆様さん方に、世界一の東京水道を提供できるような、鋭意努力してまいります。

次に、来賓紹介があり、紹介された来賓の皆様の方々に、ご挨拶申し上げます。

- 公益社団法人日本水道協会 工務部技術課長 柴藤 廣公様
- 東京水道サービス株式会社 社務部 熊野建城様
- 東京都管事業協同組合 五十嵐隆様
- 三多管事業協同組合専務理事 卯不貞様
- 東京都中小企業団体中央会 業務課長 青木裕様
- 東京都水道事業協同組合 会長 白根雄一様
- 東京都入札監視委員 菅野誠一郎様
- 東京都入札監視委員 井上 幸一様
- 株式会社キッツ部長 井上 幸一様

の結果を出すために、水道局の皆様方、東京水道サービスの皆様方、そして各団体共により一丸と、結果を出すための努力をしていきたいと思っております。

また、東京オリンピック開催後、オリンピック終了以降、仕事が減ったと、皆様方に言われるように、連絡会さんと共に水道局さんにも働きかけをしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

今年度も東都市民の皆様さん方に、世界一の東京水道を提供できるような、鋭意努力してまいります。

次に、来賓紹介があり、紹介された来賓の皆様の方々に、ご挨拶申し上げます。

- 公益社団法人日本水道協会 工務部技術課長 柴藤 廣公様
- 東京水道サービス株式会社 社務部 熊野建城様
- 東京都管事業協同組合 五十嵐隆様
- 三多管事業協同組合専務理事 卯不貞様
- 東京都中小企業団体中央会 業務課長 青木裕様
- 東京都水道事業協同組合 会長 白根雄一様
- 東京都入札監視委員 菅野誠一郎様
- 東京都入札監視委員 井上 幸一様
- 株式会社キッツ部長 井上 幸一様

一言、お話をさせていただきます。皆様、こんにちは。今日は、第1回通常総会、また、令和元年の安全委員会、無事終了いたしましたことを心よりお祝い申し上げます。また、このように盛大な懇親会にお招きいただき、誠にありがとうございます。



吉倉正美先生の乾杯と会場の状況

1300名超のライオンをやり、そして、経済活動をしっかりと支えていく。そのための費用はどういうふうに考えておられるか、本日は、ありがとうございます。本日は、ありがとうございます。

その後、歓談に入りまして、しばらく間の歓談後、協賛社の皆様方が紹介が行われました。紹介された協賛社の皆様は、つきの方々です。

- 有限会社 リンクス・ジャパン 取締役 萬住 司
- 有限会社 グループ長 丸林 正様
- 株式会社 カワハラ 営業部 一ノ瀬 一様
- 株式会社 小泉中央 城南 営業所 野口勝也様
- 理研タイムズ工業株式会社 グループ長 丸林 正様
- 株式会社 カワハラ 営業部 一ノ瀬 一様
- 株式会社 小泉中央 城南 営業所 野口勝也様
- 理研タイムズ工業株式会社 グループ長 丸林 正様

その後、歓談に入りまして、しばらく間の歓談後、協賛社の皆様方が紹介が行われました。紹介された協賛社の皆様は、つきの方々です。

- 有限会社 リンクス・ジャパン 取締役 萬住 司
- 有限会社 グループ長 丸林 正様
- 株式会社 カワハラ 営業部 一ノ瀬 一様
- 株式会社 小泉中央 城南 営業所 野口勝也様
- 理研タイムズ工業株式会社 グループ長 丸林 正様
- 株式会社 カワハラ 営業部 一ノ瀬 一様
- 株式会社 小泉中央 城南 営業所 野口勝也様
- 理研タイムズ工業株式会社 グループ長 丸林 正様



高橋副理事長の閉会の挨拶

それでは、一掃めで締めたいと思います。皆様、健康と発展を祈願いたします。一掃めで締めたいと思います。

組合へのご意見を募集しています

TEL 03-6264-9867
FAX 03-6264-9869

第6期 第17回

協同組合東京都水道請負工事連絡会理事会報告

第6期 第17回 協同組合東京都水道請負工事連絡会 理事会は、5月10日(金)16時から、東京都中央区日本橋箱崎町5-4 組事務所で開催した。以下は、議事録の要旨である。

【出席】(代表理事) 目澤 郎 (副理事長) 高橋 忠也(兼技術委員長) (技術) 尾畑 浩一郎(総務主任) 石田 強 (委員長)、三浦 良一、中川 英樹、杉本 光信、久保 勉

1. 総務主任報告の討議事項について
 者が減ったと報告した。来期の予算編成については、年間スケジュールの総会、安委会、防災訓練、水道局意見交換会、TSS意見交換会、賀詞交歓会、冬季研修会など予算が必要項目を踏まえて予算作成する必要があるとの意見が出され、その検討後に作成するとして。

2. 年間行事と予算について
 (1) 予算について
 当期予算の執行状況について報告した。当期利益は161万円となったが、特に、未処理支出項目について、購買事業仕入修正、電話料費用、固定資産除却損を当期支出に計上した。また、今期事務委託手数料は、418万円となり、前期より約100万円減となった。これは、メータ業

3. 総会・安委会・懇親会について
 (1) 案内状の確認
 案内状の確認を行った。安委会の案内状には、参加者の意向として、出席者の署名を水道局に提出するの一文を加えてはどうかとの意見があった。司会については、未定の案があるが、総会司会は、組合員でやることになった。理事會・総会・安委会・懇親会は、同日開催として、その時間配分は、次のように報告した。

理事会 12:30-13:30
 総会 14:00-15:30、安委会 15:30-17:00、懇親会 17:00-19:00



西東京支店 〒214-0012 川崎市多摩区中野島5丁目16番43号 TEL:(044)712-0366 FAX:(044)712-0588
 足立営業所 〒121-0062 足立区南花畑4丁目27番12号 TEL:(03)5856-4030 FAX:(03)5242-5710

(2) 變書の確認
 規約・定款・事業計画の変更を説明し、全会一致で承認した。会計監査の他に、業務監査も必要はないかとの意見があり、総会議案を検討するとして。

4. その他
 (1) 理事会の進め方について
 事務局は、理事會最後に今回の討議内容について理事に確認して終わるようにする。また、総会での式典検討の場合は、前回の請求書等の内訳を用意するようとする。

(2) 本年度の水道局への陳情について
 高橋副理事長より、今年度の陳情内容については、未定であるが、フローカー問題、緊急時対応問題、適正配管径等を考えていると報告があった。

5. その他
 (1) 本年度の水道局への陳情について
 高橋副理事長より、震災直後の課題として、水道工事従事者、地方からの応援業者、災害時給水への対応等について考慮し、それに沿った防災訓練にしたいとの話があった。

(2) 次回理事會は、6月18日(火)12:30-13:30とする。

第6期 第18回

協同組合東京都水道請負工事連絡会理事会報告

第6期 第18回 協同組合東京都水道請負工事連絡会 理事会は、5月27日(月)15時から、東京都中央区日本橋箱崎町5-4 組事務所で開催した。以下は、議事録の要旨である。

【出席】(代表理事) 目澤 郎 (副理事長) 岩澤 亮、高橋 忠也(兼技術委員長) (総務) 尾畑 浩一郎、黒田 太一(総務主任) 石田 強 (委員長)、三浦 良一、中川 英樹、杉本 光信

1. 年間行事と予算について
 目澤理事長から、平成31年度行事予定が決まったので、平成31年度予算案を提案した。また、監査も無事終了したことを報告した。平成30年度収支報告書について、昨年のヤマトガワの購買事業(未処理)は今年度に入れた引いた。

2. 総会について
 各理事から、総会運営の各項目(黙祷、受賞、席次、質疑)について、詳細な意見が出され、全員が確認した。

3. 安委会席について
 安委会の席置、出席

4. 懇親会について
 懇親会の司会は、石田理事にお願いする。また、祝辞・紹介、協賛社・紹介について、手順を確認した。

水源からご家庭までの水道諸資材を販売・施工

〔営業品目〕ダクタイル鉄管、バルブ、銅管、ポリエチレンパイプ、ステンレスパイプ、上/下水道諸資材、配管工事請負

株式会社 栗本鐵工所特約販売店

ヤマトガワ株式会社

本社・本店 大阪市西区北堀江1丁目1番18号・四ツ橋イーストビル TEL 大阪(06)6541-5153 FAX(06)6533-5997, 5998

支店 関西(八尾市)、兵庫(神戸市)、南大阪(貝塚市)、京都(京都府久世郡)、三重(津市)、名古屋、関東(さいたま市)、東京(港区)、西東京(川崎市)、足立(足立区)、中国(広島市)、山口(防府市)、九州(福岡市)、宮崎、熊本

第6期 第19回

協同組合東京都水道請負工事連絡会理事会報告

第6期 第19回 協同組合東京都水道請負工事連絡会 理事会は、6月18日(月)12時30分から、東京都 新宿区西新宿2-2-1 新宿聖アラザホテルで開催した。以下は、議事録の要旨である。

【出席】(代表理事) 目澤 郎 (副理事長) 岩澤 亮、高橋 忠也(兼技術委員長) (総務) 中島 新吾、大藤 弘之、尾畑 浩一郎、黒田 太一(総務主任) 石田 強 (委員長)、三浦 良一、中川 英樹、杉本 光信、玉末 正、杉本 光信、久保 勉

1. 総会について
 安委会席について
 通算総務課について

2. 安委会席について
 通算総務課について

3. 通算総務課について
 (4) 小管本管付属物の調査について
 小管本管付属物の調査がTSSから6、7月頃に出来るので情報がある。

4. その他
 工業用水の工事について
 高橋副理事長より、次のような事項についての報告があった。

(1) 工業用水の件
 工業用水の工事について
 局からの要請は、断らないように願いたい。連絡組合員は断らないと思ってい

機関紙へのご意見を募集しています

TEL 03-6264-9867 FAX 03-6264-9869



三郷資材センター 三郷建設発生土改良センター

資材センター	TEL
新宿中井	03-3952-3005
中野丸山	03-5318-0255
荒川町屋	03-5855-0486
埼玉三郷	048-952-3529

砂・砕石・改良土等販売及び残土・アスファルトガラ・コンクリートガラ等受入致します
 建設土木資材製造販売 建設土木・重機・車両



丸山資材センター



中井資材センター



町屋資材センター

株式会社 スリー・ケー

本社：新宿 中井
 事務所：〒207-0013 東京都東大和市向原6丁目1405-9
 TEL 042-565-7762 FAX 042-565-7763



機関紙企画

組合員紹介インタビュー

富士機材株式会社 (堀越眞二部長 矢野隆太次長)



富士機材株式会社本社前にて (堀越眞二部長と矢野隆太次長)

事務局

今回、読者の拡大のため、組合員紹介企画を協賛社まで広げました。...

堀越眞二部長

組合の窓口として、土木インフラ営業部が担当として...

創業は昭和20年の10月5日です。愛知で陶管・瓦の販売から始まり、その流れで石綿管、その辺から...

創業は昭和20年、愛知で陶管・瓦の販売から

ボタと一緒になり始めて、ビール管、鉄管などへ販賣品を増やしていきまし...

事務局

歴史ある大きな会社ですね。会社の営業とか、組合が抱えている部署について...

堀越眞二部長

会社の営業は、関東中心に今、北は東北の仙台から南は関西支店まで、去年...

私も、土木営業統括部という部署で、土木の上下水の関係をメインで...

事務局

口徑管を担当して、川...

我社は、先ほども申しましたように、主に本柱で経営していますが、その部署はほぼ同じ規模で、ラン...

東都の語ではないですけれど、地方に行く、発注側での技術者不足、発注できない、なぞ、いろいろな問題があるらしく、...

営業マンは、工事全体の流れを重視 先ほども、営業マンの教育についてのお話がありまし...

矢野隆太次長 興味などはないですが、私には、子供が小学生の1年生で、3年生の男の子が二人います。週末は、ラグビーをやっています。来年のオリンピックに代表は注目されていますが、今年...

矢野隆太次長 子供と一緒の生活はしていません。今回、協賛社へのインタビューは、初めてでしたが、商社さんの考え方を組合としても参考にありました。長時間、ありがとうございました。

上が土木プロジェクト営業部で大口徑管、給水所等の都水関係を担当しており、本立てでやっています。組合さんにお邪魔しているのは、インフラ営業部の小口徑管というところになり...

将来的な話として、農水省出向も地方では結構、これから計画が出て、出てくるとも思っています。これからは、楽しみな分野になるのかなと思っています。なお、我社は、クボタの代理店をやって...

私どもは材料の商社です。わたくしどもの形態で何が協力できるのか、そういうことを提案しながら、やっています。私どもは、農水省出向も地方では結構、これから計画が出て、出てくるとも思っています。これからは、楽しみな分野になるのかなと思っています。なお、我社は、クボタの代理店をやって...

まず、営業マンの心構え。営業マンの考え方が大事だと思えます。私が常に思っている望みというのは、材料屋としてのメインではないですね。工事の一部、あつ当たり前じゃないですか。材料というものは、なぞは工事ができない、我々の材料屋が工事のメインになる、一階に工事という二つの作品をつくるのに、皆の心に材料を供給する体制になっていきますので、使ってもいいと思っています。...

矢野隆太次長 最後は、皆さんは、その人柄などがわかるように、個人的なお話を聞いています。...

矢野隆太次長 子供と一緒の生活はしていません。今回、協賛社へのインタビューは、初めてでしたが、商社さんの考え方を組合としても参考にありました。長時間、ありがとうございました。

富士機材株式会社 IGETA FUJI 建築設備資材、住宅設備資材、上下水道・環境資材の専門商社として、商社機能の枠を超えて富士機材は快適な住環境づくりをトータルサポートします。それが富士機材株式会社の強みです。 〒102-8373 東京都千代田区一番町12 代表 土木インフラ営業部 TEL:(03)3556-4500 FAX:(03)3556-4501



玄関ロビーの創業者の銅像と双蓮の書画